

— Governor's Message —

「奉仕の哲学を実践しよう」～「地区チーム」はクラブを支援する

国際ロータリー第2750地区 2016-17 年度ガバナー 大槻 哲也

2016年度規定審議会の決定に対して思う

1. ご挨拶

～第1回会長・幹事会を終えて

ロータリアンの皆さん、お元気ですか。

初めに、＜月信7月号＞のお目通しをしていただけたでしょうか。



クラブの会長、幹事及び地区役員の皆さんには、7月11日開催の第1回会長・幹事会に猛暑の中ご出席頂き、ありがとうございました。当日、私からは「2016年度 規定審議会の決定」、その後の動きと現況に絞って報告をさせて頂きました。

質疑では「なるほど、そうだな。」と頷きつつ拝聴したご意見やご質問もあり、ロータリーらしい雰囲気、意義ある会議でした。また、懇親会では、皆さん楽しそうに、あちらでもこちらでも名刺交換や会話が行なわれていたのです。これらの様子は、最近書き始めたばかりの「私のガバナー日誌～人生の泣き笑いとロータリー」の1ページに記しました。



2. 規定審議会の決定について

(1) RIの雰囲気

さて、私がガバナーに就任した日、2016年7月1日にRI会長ジョン・F・ジャームさんから「ロータリアンの皆さま」に宛てたメールが届きました。

そこには「2016年度 規定審議会が未来志向の数多くの決定を行なったことにより、今年度はロータリー史において最も進展のある年度となること」、また、「採択された全制定案と全決議案をまとめた「決定報告書」に加え、人頭分担金の増額と会員制度の柔軟性に関する資料も公表されている」などの内容が記載されていました。つまり、「人頭分担金の増額」も「会員制度の柔軟性」も、RI本部では淡々と進められているという印象が感じ取れました。

(2) 当地区での対応

規定審議会決定に関して、我が第2750地区では、すでに4月27日の「地区研修・協議会」で、新藤信之規定審議会代表議員から報告（説明）していただきました。

そして、6月2日に「戦略計画委員会」（水野功委員長）で討議を行って見解をとりまとめ、水野年度と大槻年度のガバナー連名の「2016年度 規定審議会での一部決議に関する見解」と題する書面でクラブ会長及び会長エレクト宛に配信をしました。

その後、ジョン・ヒューコ国際ロータリー事務総長からメールが届き、「今回の審議会では、会員身分と例会の柔軟性など未来に目を向けた決定が下され」、

「承認されたこれらの方針変更により、会員種類を自ら決定し、例会の頻度、場所、方法を選ぶためのより多くの裁量がクラブに与えられ」、また、「今回の決定により、細則に変更を加える柔軟性がクラブに与えられる一方で、例会や出席、クラブの構造、会員種類を変更しないことを望むクラブは、従来と同じ方法を取り続けることができる」ということが説明され、あわせて各クラブの裁量で入会金の徴収を続けることができることも明確化されました。このメールは6月23日に「2016年度 規定審議会 RIからの説明」という表題で各クラブに配信しました。

(3) 人頭分担金の増額

まず一つ目の「人頭分担金の増額」については、2016-17年度は56ドル（前年度比1ドルアップ。2013年度 規定審議会決定）
2017-18年度からの3年間は毎年4ドルずつアップし（2016年度決定事項）
2017-18年度は60ドル
2018-19年度は64ドル
2019-20年度以降は68ドル

となりますが、「増額が必要な理由の説明が分かりにくい」として、この決定に反対の意思表示をするクラブがあり、正直、その数は少なくないと思います。

ただ、報告によりますと、規定審議会では激しい議論が行われたとはいえ、毎年1ドル増額という原案に対して毎年4ドル増額という修正動議が出され、この修正動議が圧倒的多数で可決されて、7月1日から効力が発生しているのです。

したがって、この規定審議会の決定に反対して効力を止めるためには、「国際ロータリー細則」8.140.4に定める「審議会の決定の一時保留」による必要があります。

同条項では「立法案に関する審議会決定は、クラブの有効投票の少なくとも5パーセントに相当するクラブが反対の意思表示をした場合、その効力は一時保留されるものとする」と規定されているのです。

これが通称「5%ルール」といわれる手続きであり、この手続きは所定の様式をもって、クラブが直接行なうことになります。地区においてガバナーやガバナー補佐が取りまとめたりする手だてはありません。

したがって、規定審議会の決定に反対されるクラブは、クラブ間で情報を共有し、各クラブがRI本部へ8月15日必着で提出することになります。

(4) 会員制度の柔軟性

もう一つは「会員制度の柔軟性」のことです。「入会金」や「例会の頻度、場所、方法及び会員種類に関する変更等」については、クラブの裁量に委ねる範囲が広がりました。各々クラブでクラブの活性化と併せて検討される良い機会であると思います。

また、実際の変更は次年度以降に回し、今年度はじっくり検討する時期であっても良いとする考え方もあるでしょう。

(5) 当地区におけるクラブサポート

2016年度規定審議会決定を踏まえ、今年度、地区に「規定審議委員会」（松本啓祐委員長）を設置しました。各クラブでロータリークラブ細則等の確認を行ったり、見直して整備充実を図る上で必要な「相談窓口」として、クラブの会長、幹事に是非ご活用して頂きたいと思います。

会長、幹事はじめクラブ役員の皆さんによるクラブ運営も、地区役員による地区運営も「チームとして一丸となって」の考え方は大事なことです。これは「奉仕の哲学を実践しよう」を方針に掲げて活動している、我が第2750地区の100クラブ、4,880余会員全体の熱い思いを共有していると考えています。



規定審議委員会

2016年4月に国際ロータリーの規定審議会がシカゴで開かれ、多くのことが変更されました。多様性を重視、とりわけ例会と会員に関して大幅な柔軟性を認める決定がなされました。

例会と会員身分の変更についてはクラブ内で十分な検討を行なった上で、クラブ細則の見直しを！

アンケートを実施します。

この度の変更事項に関し、地区規定審議委員会では各クラブの会長宛にアンケートを実施します。アンケート結果は、地区内クラブのクラブ運営のリソースとしてクラブに提供されます。アンケートは下記の項目を含みます。

- ・ クラブ細則の改訂に関するクラブの取り組み状況
- ・ 例会頻度・形態を従来通りとするか、変更を検討するか。（例会頻度と出席義務の条件が緩和されましたが、クラブの将来像を踏まえての慎重な検討が必要です。）
- ・ 重要な変更事項に関してクラブがどう取り組むか。（反対意見を含む。）

情報を提供します。

改訂「標準ロータリークラブ定款」、「推奨ロータリークラブ細則」が英文と和文で「MY ROTARY」からダウンロード（ラーニング&

参考資料--方針と手続き-組織規定）可能になりました。（従来は和訳に数ヶ月を要していましたが、今回は早い段階で和訳が発表。和文と英文で内容に相違がある場合は英文が優先されます。）クラブ宛に別途「標準ロータリークラブ定款」と「推奨ロータリークラブ細則」をお送りいたします。

勉強会（研修会）を行います。

今回の変更は多岐にわたり、またクラブの方針と運営に多大な影響をもたらすことに鑑み、少人数での勉強会（研修会）を開催する予定です。現時点では、グループ単位で勉強会（研修会）を実施したいと考えております。

KEY POINTS

アンケート

- ・ 会長宛にチェック式のアンケートを実施
- ・ 現時点での状況で返答

情報提供

- ・ 今回「標準ロータリークラブ定款」と「推奨ロータリークラブ細則」他を送付する。
- ・ お問い合わせは地区規定審議委員会委員まで。

（文責 規定審議委員会委員長 松本啓祐）

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

文庫通信 (346 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献 (4)

◎「ロータリーにおける歴史の重要性」

平島健次郎 関西ロータリー研究会 1973 53p

◎「ロータリーの国際奉仕」

佐竹郁夫 旭川 R.C. 1979 20p

◎「“ロータリー・徽章の物語”-ロータリーの歴史の歩みと共に-」

長崎南 R.C. 1980 94p

◎「合理化時代と職業奉仕」

西村祥三 関西ロータリー研究会 1983 24p

◎「ロータリーは何をしているか」

鳴海淳郎 1986 19p

◎「新会員のためのロータリーの歴史」

佐藤 信 1987 48p

◎「米山梅吉翁物語」

長泉 R.C. 1989 26p

◎「ロータリー事始」

佐藤 信 福島南 R.C. 1996 38p

◎「ロータリー雑学のすすめ」

長崎南 R.C. 1996 86p

◎「ロータリーマジック」

江崎柳節 2010 197P

上記申込先：ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館
午前 10 時～午後 5 時
休館
土・日・祝祭日

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (6 月分)★ District 2750 Membership Attendance Report June 2016

G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数					
				15年7月1日	16年6月末	増減					15年7月1日	16年6月末	増減			
千代田グループ	東京南	4	68.39	205	198	-7	多摩南グループ	東京八王子	5	92.47	60	57	-3			
	東京芝	4	86.84	63	55	-8		東京町田	4	64.51	54	52	-2			
	東京新橋	3	83.26	55	59	4		東京日野	4	78.22	37	37	0			
	東京赤坂	4	68.00	42	52	10		東京八王子西	4	90.58	83	103	20			
	東京みなと	3	80.00	39	40	1		東京町田・中	4	84.61	31	30	-1			
	東京レインボー	4	65.48	22	20	-2		東京八王子東	4	94.74	21	19	-2			
	東京麻布	4	70.60	19	18	-1		東京八王子南	5	84.79	70	74	4			
	東京グローバル	4	45.00	26	25	-1		東京町田サルビア	5	74.16	30	31	1			
銀座・日本橋グループ	東京サンライズ汐留	3	66.70	19	18	-1	東京飛火野	4	93.36	25	25	0				
	東京銀座	4	73.70	170	173	3	東京町田東	4	84.00	27	25	-2				
	東京日本橋	3	76.06	207	213	6	東京八王子北	4	85.90	37	39	2				
	東京築地	3	84.87	67	71	4	東京立川	4	95.90	104	107	3				
	東京日本橋東	3	80.13	48	51	3	東京小金井	4	94.15	36	37	1				
	東京中央	4	64.40	204	205	1	東京国分寺	4	96.55	45	48	3				
	東京日本橋西	4	92.31	41	43	2	東京三鷹	4	79.34	38	44	6				
	東京銀座新	4	76.95	73	75	2	東京昭島	5	83.01	48	48	0				
京浜グループ	東京シティ日本橋	3	80.00	41	39	-2	東京国立	4	98.86	46	47	1				
	東京中央新	4	66.00	43	47	4	東京立川こぶし	4	91.36	90	90	0				
	東京あけぼの	4	74.00	20	18	-2	東京井の頭	4	84.10	25	28	3				
	東京山王	4	75.90	27	32	5	東京昭島中央	5	73.00	45	47	2				
	東京羽田	4	64.03	40	46	6	東京武蔵国分寺	4	87.00	43	40	-3				
	東京品川	5	84.33	49	49	0	東京小金井さくら	5	76.65	26	22	-4				
	東京大森	4	95.73	40	44	4	東京国立白うめ	3	95.92	18	19	1				
	東京品川中央	4	89.64	46	43	-3	東京ピースウィングE	4	67.00	24	25	1				
山の手東グループ	東京大井	3	77.00	17	16	-1	東京府中	4	85.59	57	55	-2				
	東京田園調布	3	78.41	45	47	2	東京調布	3	89.70	61	64	3				
	東京港南マリーン	5	69.68	25	25	0	東京多摩	3	80.24	36	35	-1				
	東京大崎	4	80.10	22	22	0	東京多摩せいせき衛星	3	69.23	(16)	(13)	(-3)				
	東京蒲田	4	92.64	61	61	0	東京柏江	3	86.35	24	23	-1				
	東京京浜	3	70.21	24	27	3	東京稲城	4	85.07	27	29	2				
	東京田園調布緑	4	76.44	28	27	-1	東京武蔵府中	4	88.72	47	40	-7				
	東京白金	4	80.70	26	29	3	東京たまがわ	3	72.46	25	23	-2				
山の手西グループ	東京高輪	3	80.67	21	20	-1	東京多摩グリーン	4	91.20	31	32	1				
	東京西	4	74.57	176	179	3	東京調布むらさき	4	87.31	74	73	-1				
	東京城西	5	68.95	72	70	-2	東京iシティ	3	73.68	19	20	1				
	東京西南	3	81.13	53	52	-1	Guam			71	68	-3				
	東京原宿	4	69.74	20	16	-4	Saipan			40	46	6				
	東京杉並	4	70.12	34	36	2	Tumon Bay	4	44.57	77	68	-9				
	東京神宮	5	69.71	32	33	1	Northern Guam			25	26	1				
	東京恵比寿	4	85.59	109	112	3	Pohnpei			13	13	0				
山の手西グループ	東京広尾	5	72.63	17	17	0	Palau	4	75.00	15	21	6				
	東京渋谷	4	75.94	37	38	1	Guam Sunrise			18	18	0				
	東京六本木	4	80.00	51	49	-2	Truk Lagoon			8	13	5				
	東京愛宕	4	80.60	29	29	0	Pago Bay Guam E			16	16	0				
	東京世田谷	5	88.52	53	55	2	国内 91 クラブ計			4,450	4,517	67				
	東京目黒	5	74.50	35	42	7	地区 100 クラブ計			4,733	4,806	73				
	東京成城	4	72.91	22	20	-2	千代田グループ	70.47	多摩南グループ	84.30	PBグループ	平均出席率	79.32 (PBGを除く)			
	東京世田谷南	4	82.00	91	91	0										
	東京城南	4	54.71	38	36	-2										
	東京山の手	5	86.15	63	65	2										
	東京成城新	4	67.40	38	34	-4										
	東京青山	3	67.87	24	23	-1										
	東京自由が丘	5	87.03	18	18	0										
	東京世田谷中央	4	87.50	16	17	1										
	東京米山友愛	4	66.00	30	31	1	銀座・日本橋グループ	76.76	多摩中グループ	86.37						
	東京米山ロータリーEクラブ 2750	3	90.80	30	29	-1										
東京代官山	4	55.00	23	29	6	京浜グループ					79.97	多摩東グループ	84.03			
					山の手東グループ									75.36		
															山の手西グループ	75.41

国際ロータリー第 2750 地区 2016 - 17 年度 ガバナー 大槻 哲也

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2016 - 17 Governor Otsuki Tetsuya

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 大槻 哲也 (2016 - 17) Otsuki Tetsuya 2016

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 松林 智紀 (東京中央) 副委員長 沢崎 和久 (東京町田)

委員 アンドリュー・ウォン (東京南) 山見 真弘 (東京中央) 石原 剛 (東京中央) 竹平 時彦 (東京大森)

畑中 義雄 (東京白金) 西澤 宗英 (東京渋谷) 小高 俊明 (東京飛火野) 上岡 広紀 (東京武蔵府中)

ホームページアドレス

<http://www.rid2750.org>